

平成21年度 第1回 職員提案の概要

松山市

平成21年度第1回 職員提案

今回の職員提案は、「新・職員提案制度」の創設にあわせ7月に募集を行ったものである。

結果として、業務の効率化に向け職員が意欲的に提案したことから383件もの応募があり、本市職員の意識改革が進んでいることが示されたものとする。

提案の評価においては、提案内容を原案どおりに採用することとしたもののほか、様々な障害により原案どおりの実施が困難なものについても職員の知恵と工夫を駆使し、提案内容の主旨を尊重しつつ修正や代替案の作成により、56項目の提案について実施可能との判断を行った。

これらの内訳としては、生活環境分野17項目、健康福祉分野4項目、教育文化分野3項目、産業経済分野7項目、都市基盤分野5項目、身近な業務改善等が20項目となっている。

主なものは、生活環境分野として市民課窓口の時間延長や下水道サービス課の窓口の改善のほか、庁内の節水・節電対策など、健康福祉分野として健康づくり事業の充実など、教育文化分野として防災教育の改善など、産業経済分野として全国消防団への松山観光の呼びかけや公用車・パソコンを活用した観光のPRなど、都市基盤分野として公共工事の際の事前評価グループの創設や災害時に上空からの視認を可能とするヘリコプタ用表示など、身近な事務改善として会議の効率化や郵便料金の削減などである。

今後の実施に際しては、予算化等が不要なものについては早期に実施することとし、予算化が必要なものについては今後、議会へ上程を行い、可能な限り実施する予定である。

なお、このほかにも検討に期間を要するものがあることや早期に実施した提案の効果の検証に期間を要するため、優秀な提案に対する市長表彰については、来年3月に実施することとする。

(実施可能提案の内訳)

	早期			予算化				合計
	事務改善	経費削減	歳入増	事務改善	廃止・削減	歳入増	新規事業	
生活環境	7	4	0	4	0	0	2	17
健康福祉	2	0	0	0	0	1	1	4
教育文化	0	0	0	2	0	1	0	3
産業経済	4	1	0	2	0	0	0	7
都市基盤	2	0	0	0	1	1	1	5
身近なもの	10	3	2	1	3	1	0	20
合計	25	8	2	9	4	4	4	56

職員提案主要項目

☆ 生活環境分野（自然と共生する安全で快適なくらしの充実）

【総務・理財関係】

・公用自転車の導入（管財課）

市中心部など、比較的、近距離の移動時に公用自転車を導入し、業務の効率化や温暖化対策につなげる。

・庁内の節水対策の促進（管財課 外）

全庁で既に取り付けている節水ゴマに加え、支障ない程度に蛇口のパルプを絞るなど減圧給水を常態化するとともに、感知式水栓など節水効果の高い機器を順次導入する。

・庁内の節電対策の促進（管財課 外）

感知式照明やLED照明など、省エネ効果が見込まれる所から順次導入する。また、エレベータの夜間休止などにより節電に取り組む。

【文教・消防関係】

・特色ある消防署づくり（消・総務課）

中心市街地域、交通の要衝地域、沿岸地域など、地域の環境にあわせた特色ある消防署づくりに取り組む。

【市民・福祉関係】

・市民課窓口の開庁時間の拡充（市民政策課 外）

市民の多様な生活習慣に対応するため、市民課の窓口の開庁時間の拡充に向けた検討を進める。

・下水道サービス課窓口の拡充（下水道サービス課 外）

現在、1箇所相談窓口を増設し、市民サービスやプライバシーの向上を図る。

【その他】

ホームページの利便性向上、窓口への仕切り増設、ヘッドフォン電話による苦情対応の迅速処理、庁内行事予定表の作成、消防主催の研修状況掲示や消防支署の活用、危機管理マニュアル周知徹底。

☆ 健康・福祉分野（健やかで安心して暮らせる支え合い社会の構築）

【市民・福祉関係】

・「まつやまこっこつ健康体操」の活用機会の拡大（健康づくり推進課）

健康教室やいきいきふれあいサロン等で活用されている「まつやまこっこつ健康体操」をデイサービス事業等へ活用を拡大する。

・「まつやまこっこつ健康体操」の他自治体への販売（健康づくり推進課）

「まつやまこっこつ健康体操」のCDを他の自治体へ販売を行う。

【その他】

介護保険住所地特例施設のデータベース化、広報誌への乳児掲載時の電子メールでの受付。

☆ 教育・文化分野（豊かな人間性を育む教育・文化・スポーツの振興）

【文教・消防関係】

・図書館の広告（中央図書館事務所）

図書館のしおりや図書バッグ等を対象に広告を募集し、歳入の増加策に取り組む。

・防災教育の充実（消・総務課、学校教育課）

消防局が作成した「119番通報要領学習ソフト」、「危険要因のイラストシート」を防災教育時の教材として活用し、防災意識の向上を図る。

☆ 産業・経済分野（魅力と活力あふれる産業・経済の振興）

【総務・理財関係】

・松山市の封筒に坂の上の雲のデザインを追加（契約課）

現在、無地の封筒に坂の上の雲のデザインを印刷し、観光振興につなげる。

・公用車・玄関マットに市政情報を掲載（管財課）

公用車や玄関マットに観光情報等を掲載し、市政PRに努める。

・各種ポスター等へのQRコードの追加（企画政策課）

本市のポスター等へQRコードを新たに印刷し、観光情報等を掲載し観光振興につなげる。

・職員のポータル画面へイベント情報等を掲載（企画政策課、広報課、電子行政課）

職員のパソコンのポータル画面にイベント情報等を掲載し、観光振興等につなげる。

・市政PRボードの設置（広報課）

市長の記者会見時に市政PRボードを設置し、本市の行政情報等の発信を行う。

【文教・消防関係】

・全国消防団への松山観光の呼びかけ（消・総務課）

本市の消防活動の紹介に加え、観光情報等も一体化したパンフレット等を作成し全国の消防団の視察を誘致し、観光振興につなげる。

☆ 都市基盤分野（中核市にふさわしい都市基盤の整備）

【総務・理財関係】

・公共事業施工における庁内横断的な組織の創設（技術管理課）

これまで、技術部門で行っていた公共事業の事前審査について、多角的な審査を行い適正規模の事業を実施するため、事務部門も加えた庁内横断的な組織を創設する。

【文教・消防関係】

・上空からの視認可能なヘリコプタ用表示（消・総務課）

ヘリコプタを要する災害時に備え、各エリアの小中学校の体育館に上空から視認可能な表示を行う。

【その他】

下水道協会と連携した下水道事業の普及活動の拡充、下水道台帳複写時の実費負担の徴収、AED設置施設の公開。

☆ その他（身近な事務改善等）

【総務・理財関係】

・出納印の様式変更（会計事務局）

出納印の標記内容を担当者名から番号に変更することにより、異動時の不要な更新を防止しコスト削減を図る。

・振込通知不要者への振込通知廃止制度の周知（会計事務局）

現在、希望制になっている振込通知書について改めて周知を行うことに加え、取扱量の多い部署と協議を行うことにより郵送費の削減を図る。

・運用益の向上（会計事務局、財政課、管財課）

収入支出予定の管理の徹底、地方債の借入時期の変更等により基金等からの繰替額を抑制し基金等の運用益の向上を図る。

・会議の効率化（行政改革推進課）

資料の事前配布や会議時間の設定等により効率かつ充実した会議運営を目指す。

・郵送費の削減（行政情報課）

100通を超える郵便についてグラム単位に分類することによる割引制度を活用し郵送費の削減を図る。

・自動販売機設置権の入札（管財課）

モデル事業として、新設の市有施設において自動販売機の設置者を入札で決定し、歳入増など効果を検証する。

【その他】

ミーティングや朝の挨拶の徹底、遠隔地への公印の追加、余剰作業服の活用、公共交通利用証明書の効率化、運転日報や業務マニュアルの電子化、OB職員の活用、財務会計システムの改善等。